

第133回 仏教公開講座

年間テーマ

生きるって ということ

サブテーマ (教区テーマ)

まなこ ところ
『眼をひらく 心をひらく』

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2015年7月20日 (月) 午後6時30分～8時30分

講 師 池田 勇諦 氏 (同朋大学名誉教授)

講 題 『自己にとって他者とは何か』

日 程 午後6時30分 真宗宗歌・正信偈 (同朋奉讃式)

6時45分 講 義

8時15分 質問の時間

8時30分 恩徳讃・閉会

講師紹介

池田 勇諦 (いけだ ゆうたい)

1934年、三重県桑名市に生まれる。東海同朋大学(現、同朋大学)仏教学部卒業。大谷大学大学院博士課程満期退学。同朋大学教授、同学部長、同学長を歴任され、現在は名誉教授をつとめられる。真宗大谷派『講師』。三重教区西恩寺前住職。

著書に、『念仏の救い』『真宗の実践』『帰敬式を受ける一親鸞聖人の僧伽に帰敬すー』『いのちとひかりー真宗のいのち観』『法事をつとめる』『改悔文考察ー真宗教化学の課題ー』『真と偽と仮ー『教行信証』の道ー』『信心の再興ー蓮如御文の本義』『真実證の回向成就ー「顕浄土真実證文類」述要』

『仏教の救い』1・2 (北國新聞社刊)など多数。



先生からのメッセージ

この講座のサブテーマである「眼をひらく 心をひらく」に注目したい。この言葉の響きから「眼をひらく」は自己に対するめざめを指し、「心をひらく」は他者に対するめざめを表すと言える。しかもこの二つが一つの自覚であるところにそのめざめの真実性を知る。

その意味から今回は〈自己にとって他者とは何か〉をあらためて教えにたずねたいと存じます。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」、お電話ください。Tel.058-265-0033